

12月

広報

しよわ

平成24年(2012)

No.522

主な内容

- 表彰状受賞者を紹介 ……………P2
- チャレンジウィーク……………P3
- ふるさと昭和～歴史を訪ねて～…P4



「火災に備え避難訓練」

火災が多く発生する時期を迎え、各小中学校・保育園で避難訓練が行われました。

大河原小学校では11月13日に訓練を実施。児童たちは、指示に従って各教室から校庭に避難しました。

訓練後には、消防車の見学をするなど様々なことを学びました。



the most beautiful
villages in japan

昭和村
群馬県

表彰状などの受賞者を紹介します

星野みつさんに県社会教育委員表彰



表彰状を手にする星野さん

平成24年度群馬県社会教育研究大会が11月16日、県生涯学習センターで行われ、村社会教育委員の星野みつさん(中野下)が群馬県社会教育委員連絡協議会表彰を受賞しました。

星野さんは平成14年4月に村社会教育委員に就任されて以来、現在に至るまでの10年間、地域における社会教育活動を推進するため、長年にわたって社会教育の振興に尽力されたことから今回の表彰となりました。

南小PTAに文部科学大臣表彰

(社)日本PTA全国協議会年次表彰式が11月22日、ホテルニューオータニ(東京都)で行われ、南小学校PTAが優良PTA文部科学大臣表彰を受賞しました。

南小PTAでは、交通街頭指導や地域パトロール、村青少年育成推進会議のさわやか声かけ運動への参加協力など、各種機関と連携し児童の安全・安心の確保に努め、子育てに関する講演会を行うなど、優秀な活動を行っていることが評価され今回の表彰となりました。



表彰状を手にするPTA会長の萩原勝彦さん

県優良青年農業者に後藤さん



表彰状を手にする後藤さん

第48回群馬県優良青年農業者表彰式が11月21日、県庁正庁の間で行われ、後藤宏明さん(滝寺)が優良青年農業者として表彰されました。

群馬県と上毛新聞社主催によるこの表彰は、農業の発展と後継者育成を促すため、先進的な取り組みと経営改善、地域の農業振興および食の安全や環境保全に配慮した取り組みにおいて成果をあげている若い農業者に対して贈られるものです。

県青年農業者に4人

平成24年度群馬県農業経営士・青年農業者等認定書交付式が11月26日、県庁正庁の間で行われ、石井芳人さん(南内出)、栗原朋将さん(追分)、鈴木繁行さん(赤城原第二)、高橋宏幸さん(赤城原第二)の4人が青年農業者の認定を受けました。

これは、将来の発展が十分期待できる経営を実践しており、研鑽意欲が旺盛でネットワークづくりに積極的な青年農業者を青年農業者に認定しているものです。



青年農業者に認定された

左から高橋さん、栗原さん、石井さん、鈴木さん

チャレンジウィークで職場体験

昭和中学校では11月12日から16日の5日間「チャレンジウィーク」を実施。2年生54人が村内29か所の事業所や福祉施設などで職場体験やボランティア体験をしました。

5日間の職場体験では、生徒が選んだ農業や製造業、福祉施設や保育園、商店など村内29か所で仕事を体験。

生徒たちが職場を選んだ理由は「将来の夢」「興味があつたから」などさまざま。

職場体験の感想を聞くと「将来なりたいたい職業を体験できてとても良い勉強になりました」とや「職場体験を通して仕事の大変さや楽しさがわかりました」など、生徒たちが普

段接することの少ない働く人たちの交流をとおして仕事の楽しさ、厳しさを学びました。

チャレンジウィークは社会の一員としての自覚が芽生える中学生が働く人をはじめ地域の人たちと触れ合うことで、働くことの意義や喜び、自分の進路や生き方について考えるなど、キャリア教育を進めることを目的に実施されています。



グループホーム 美ら寿の家



コンニャク掘り取り作業



第二保育園



第一保育園



旬菜館



J A 利根沼田営農経済総合センター



(株)サングレイス群馬農場

ふるさと昭和

歴史を訪ねて

第3回

昭和村の石仏

森下川額古墳群、中棚遺跡、糸井太夫遺跡など、多くの地方豪族の営みの歴史を裏付ける昭和村の古代。近世になると、利根沼田から前橋方面へ向かう重要な街道がはしり、森下には旅人の集う宿が開かれた。

先人の永永の足跡は、歴史や文化そして伝統に受け継がれ今日に至っている。ここで紹介する石仏達は、先人達の贈り物であり、地域の歴史・民俗・宗教・郷土などの綾なす接点を物語るとも言える。時代の流れ、世俗の動き、信仰の拡がりを刻像や造立者、講者名などから読むことが出来るのである。石仏は大きく三つの種類に分類出来る。仏教の説く教えより生まれた仏像・古来から日本に伝わる神・中国の道教などの影響を受ける民間信仰の神である。

永井地区は沼田街道が長井坂城跡から下る一角にあり、興味深い石仏や石塔が見られ

る。特筆したいのは円乗院の村指定の宝篋印塔で、信州高遠の名工が手がけただけ有り、重厚さの中に美しい彫技が光る。天上で舞う飛天は秀逸である。



円乗院宝篋印塔に刻まれた「飛天」(永井)

珍しいのは個人の家で祀る淡島様の像である。聞けば何代か前の人が、伊勢参りかにかの時勧請してきたとのことである。安産や子育て、婦人病など、女性に心強い神で、本社は和歌山県の加太に祀られる。

入原の雲昌寺の近くにユニークな像容の庚申塔が佇む、

中央に青面金剛像、右に猿が合掌して立ち、左に鶏が置かれる、頭上の後光、左手の松明のような持ち物。土の中から生まれ出たようである。

森下の大森神社、本殿裏、多くの石宮の中に童顔でほのぼの、徳利と盃を持ち、注ぎつつ肩をくむ道祖神がおかれる、昭和村に二十六体の双体道祖神が確認されているが代表的の一つである。明和元年(二七六四)造立、二四八年歳月が過ぎた。



大森神社の道祖神(森下)

椋久保は菩提坂や金比羅坂など、神仏に因む地名があるように興味深い石仏が多い。自性院前に宝篋印塔の庚申塔、二鶏二猿が古塔を飾る。鈴木家の大日如来は、密教の最高の教主たらんを、石の中に宿



大日如来(椋久保)

す丸彫りの一基で智拳の印相がまばゆい。

三ツ谷県道沿いに特異な書体の名号の塔が見られる。江戸の中期に諸国を巡錫、各地に念仏講を広めた徳本の書体を刻んだ「南無阿弥陀仏」の六号名号塔である。極楽浄土を願う村民の思いが伝わる。

糸井小高神社にも面白い信仰の文字碑が建っている。瑜迦山稲荷で失せ物に御利益があるとされる。本社は岡山県にある由加山で、失くし物をしたらお詣りすると出てくると言われる。上糸井の長慶寺の板碑は貴重な石造物で、正応二年(二二八九)鎌倉時代のものである。この長者が母の墓碑として建てたと言いが、これだけの板碑は利根沼田地方でも珍しい。



小高神社の瑜迦山稲荷(糸井)

貝野瀬の川龍寺参道の庚申塔は莊嚴で、坂上の閻魔大王と奪衣婆の重量感冥界の莊嚴さを示している。怒りの中に「ほっと」した温かさが嬉しく感じられる。そしてお釈

迦様が心強く見守る。川龍寺上の武尊神社にはそれぞれ顔立ちの異なる道祖神が集められて並ぶ、延享、明和、宝暦文化、一七〇〇年代後半の作である。



川龍寺の庚申塔・閻魔王(貝野瀬)

生越から清水へ向かうと、沼田横堂三十三番観音霊場、松尾観音堂がある。堂内には木像の千手観音が安置される。参道には当地方特有の二重の隅飾突起の宝篋印塔、馬頭観音や如意輪観音が並ぶ。

ここ昭和村は、赤城山の北西面に扇の形で形成されている。そして高度を下げると、まほろばに多くの人々の熱い営みをのぞくことが出来る。黙して語らぬ石仏達は、そんな先人達の証言者でもある。

群馬石仏の会

会長 金井 竹徳 氏

「郷土の偉人」 石井与平治

越後と上州を結ぶ清水越え新道の開削計画を奉行所に願ひ出て、開通に尽力した石井与平治は、寛政元年(一七八九)上州勢多郡糸井村(現昭和村)に生まれた。家は代々名主を務めた家柄で、大きな農家だった。農業のかたわら、読み・書き・そろばんにも励んでいた。天保四年(一八三三)利根地方は夏になつても寒い日が続ぎ、八月に霜が降り、米も実らず、畑の農作物も何ひとつ満足に収穫できない年が四年も続いた。蓄えもなくなり、飢え死にする人が沢山でた。村の寄り合いでもこの事について協議するが、名案が出ない。天保八年気候も落ち着き、飢饉もおさまった。用事で沼田城下に出かけた与平治は、めし屋で、江戸谷中の米商人、大川領平と知り合った。越後の米は、利根とは目と鼻の先にありながら、近い道がないために、必要な時に安い米が買えない。二人は名案はないか考えた。領平

が言うには、上州利根川と越後信濃川の上流を結ぶ道をつくり、越後の米を上州や江戸へ運ぶ、この方法が一番と話した。その後、二人は何度となく話し合いを持ちこの計画を奉行所に願ひ出た。この頃越後の米は、船で下関を経由し、江戸に着く時には、品質は下がり値段は高額であつた。この解決案が三国街道より距離を短縮できる清水越えだった。



石井与平治の清水越え

与平治と領平は弘化元年(一八四四)二月調査を開始、六月七難八苦の調査を続け、弘化四年五月具体的調査を実施。藤原・粟沢・綱子・湯松曾村は柴切り作業に、人、金銭の援助をしてくれた。そして、江戸でも名高い領平の名前で、再三道中奉行に願ひ出

て、現地調査が行われるに至つたが、幕末の騒乱により計画は進まなかつた。江戸も終わりに近い慶応四年(一八六八)六月、与平治は事業の完成を見ずして七十九歳で没した。とき明治六年(一八七三)熊谷県令(知事)河瀬秀治、清水越え新道開削を始め、同七年十月幅二米、長さ約三〇キロの山岳道路工事が完成した。翌年、県令楫取素彦は、沼田やその周辺村落の人々の費用と努力で、新道は三国街道より約十八キロも短縮された。この事を村々の各家に知らせよと、戸長(村長)に通知した。明治十八年九月国道として全通し、上越の国境で関係者を集めこれを祝つた。与平治の魂は、この様子を見て「夢と努力が叶えられたことを」、どんなに喜んだことでしょう。

「俳人 甫天喜」

「枯菊や折り残したる人心」

江戸時代後期の行脚俳人甫天喜・久呂保山人・久呂保庵と号した。本名は金井勇七と

いう。上毛久呂保の嶺呂椽久保(現昭和村椽久保北部)に生まれる。出生年月日は不明。農家に生まれ農業に従事していたようだったが、俳諧(現在)の俳句(対する思いが強く、俳諧の道を選択する。文献から推定する年齢は惑わざる歳と言うから、四十前後と推察している。甫天喜は田畑はもとより家屋敷全てを処分し、全財産を風呂敷ひとつにして、江戸に旅立つた。身を寄せた所は江戸東武(現在の浅草あたり)に住す、親交の深い俳人柳隣國甫の世話になる。二年余り江戸にあつて俳諧の基礎的な事を磨き直し、当時の江戸を代表する俳諧師と対等に渡り合い、自信を深め、全国行脚の支度を整え旅立つた。俳諧遊歴の旅は、陸奥、秋田、磐城、松島、北信越、名古屋、京都、浪花、山陰、山陽、四国、筑紫の国九州長崎、鹿児島までの俳諧記録が残されている。しかしこの旅が、何年何月から何年何月まで行われたかの記録は見つかっていない。従って、何年かけた旅だったかは確認出来ていない。

この旅の中で、当時日本を

代表する人物と俳諧をしている。寛政の三大家と言われる江戸の鈴木道彦、名古屋の井上士郎、京都の江森月居、江戸の三大家の夏目成美、天保のも安芸の樗堂など、甫天喜の俳諧の力量がいかに素晴らし



甫天喜の墓石

いものか裏付けるものである。また、甫天喜の存在を証明する書物として、神奈川県立図書館所蔵の「筆跡と俳書」に紹介されている。著書として「はつしぐれ」文化十一年(二八一四)、「絵空言」文政元年(二八一八)江戸の書店から発刊された。甫天喜は文政六年五月十九日江戸玉川で没した。「居所のきまりもなしに夕涼」の辞世の句が刻まれた墓石が、椽久保北金井一家の墓地にある。

昭和村ボランティアガイドの会 事務局長 島田 民夫

降雪10cmを目安に除雪を行います



※除雪作業は、図に示す道路のみ行います。
この他の道路は原則として除雪しません。

今年も雪の季節がやって来ました。村では皆さんが安全で快適に過ごせるよう、除雪・砂撒き作業を行います。春が訪れるまで、雪道での安全運転をお願いします。

作業は状況により遅れる場合があります

作業は、通勤・通学時までには終了させる予定ですが、降雪量等によっては除雪の時間が遅れたり、1車線のみ除雪になることがあります。除雪車の台数に限りがありますのでご了承ください。

路上駐車は除雪の大敵

路上駐車は、除雪作業が遅れるだけでなく、除雪車が道路に入らず、除雪ができなくなる場合があります。

みんなに迷惑をかける路上駐車をなくしましょう。

出入口の雪は個人で片付けてください

除雪は、車や歩行者が安全に道路を通行できるように、道路上の雪を両側に寄せています。このため、家の玄関前や車庫前に雪が残ってしまい

ます。

なるべく早く道路の除雪を完了させる必要がありますので、除雪後の出入口等の雪は、各家庭で片付けるようお願いいたします。

また、段差ができるなど危険ですので、雪を道路へ出すのはやめてください。

道路へ張り出している樹木の伐採にご協力ください

これから降雪の季節を迎え、樹木の枝が民地から道路へ張り出したり、倒れたりして、通行の障害になるおそれのある箇所が見受けられます。

これが原因で、歩行者や自動車等に事故が発生した場合には、法律により樹木の所有者が責任に問われることもあります。

道路の事故防止、安全確保のために樹木の所有者等の皆さんは伐採や枝払いなどを行うことにより、適切な管理をお願いします。

住民基本台帳の閲覧状況を公表します

住民基本台帳法第11条第3項及び第11条の2第12項、住民基本台帳の一部の写しの閲覧及び住民票の写し等の交付に関する省令第3条の規定に基づき、公表します。

平成23年11月1日～平成24年10月31日の住民基本台帳の閲覧は8件でした。内容については、下表のとおりです。

◎住民基本台帳法第11条第3項による閲覧(国又は地方公共団体の機関が請求したもの)

請求機関の名称	閲覧年月日	請求事由の概要	請求に係る住民の範囲
防衛省	平成24年 5月11日	「自衛官等の募集に伴う広報」	平成6年4月2日から平成7年4月1日までの間に生まれた男女85名

◎住民基本台帳法第11条の2第12項による閲覧(個人又は法人が申出をしたもの)

閲覧申出者	閲覧年月日	利用目的の概要	申出に係る住民の範囲
社会福祉法人 昭和村社会福祉協議会 (会長 野田 敏夫)	平成23年 12月5日	出産祝い金贈呈対象者名簿作成のため	平成22年12月1日から平成23年11月30日の間に出生した者67名
昭和村ボランティア協議会 (会長 田村 廣子)	平成23年 12月22日	友愛訪問事業の作品贈呈対象者抽出のため	昭和6年4月2日から昭和7年4月1日生まれ(80歳)の男女85名
(株)サーベイリサーチセンター (代表取締役 藤澤 士朗)	平成24年 1月13日	「テレビ放送に関するアンケート」対象者抽出のため(委託者:日本放送協会(NHK))	大字川額、大字貝野瀬地区の16歳以上の男女24名
(株)群馬中央総合研究所 (代表取締役 三谷 徹男)	平成24年 1月18日	「県民買い物行動等実態調査」対象者抽出のため (委託者:群馬県産業経済部商政課長)	大字川額、大字糸井、大字貝野瀬地区の18歳以上の男女30名
一般社団法人 中央調査社 (会長 中田 正博)	平成24年 2月29日	「地域の絆と健康に関する調査」対象者抽出のため (委託者:国立大学法人信州大学 人文学部長)	大字川額、大字森下、大字糸井、大字貝野瀬、大字赤城原地区の満40歳以上79歳以下の男女60名
(株)サーベイリサーチセンター (代表取締役 藤澤 士朗)	平成24年 3月23日	「平成23年度国民生活選好度調査」に係る対象者抽出のため (委託者:内閣府政策統括官)	大字糸井地区の満15歳以上80歳未満の男女22名
(株)CRI中央総研 (代表取締役 三谷徹男)	平成24年 6月18日	「群馬県文化振興指針策定アンケート調査」に係る対象者抽出のため (委託者:群馬県生活文化部文化振興課長)	大字生越地区の満18歳以上の男女10名

平成25年度昭和村学童クラブ通年入会のご案内

平成25年度通年入会児童(1か月概ね10日以上の利用見込みの児童)の募集を行います。

入会を希望される方は、入会申込書に必要事項を記入のうえ各学童クラブにご提出ください。

※入会申込書・利用案内は各学童クラブにて配布しています。

■対象者 保護者が労働などにより、昼間家庭にいない小学校1～3年生に就学している児童。ただし、発達状況および家庭環境等を考慮して、必要に応じて4年生以上の児童も利用できます。

※春休みや冬休み等一時的に利用する児童の募集は、随時受け付けています。また、夏休み期間中に利用される児童の募集は夏休み前に行います。

■受入期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日

※新入生の児童も4月1日から利用できます。

■申込場所 入会を希望する学童クラブ

■受付時間 平日の午後1時30分～6時30分

■募集期限 平成25年1月18日(金)

※募集期間中は各学童クラブの見学が行えますので、お気軽にお立ち寄りください。

■問い合わせ

東学童クラブ ☎22-7260

南学童クラブ ☎24-6253

大河原学童クラブ ☎24-7778

社会福祉協議会 ☎20-1126



生徒の提言をする政策

昭和中学生が議会を体験

中学生議会が11月13日、村役場議場で行われました。

この議会は、実際に議会を体験することにより、中学生に地方自治の仕組みや村の役割について知ってもらおうと村議



壇上で堂々と質問

会が発案。

今年で8年目を迎える議会には、昭和中学校の3年生71人が参加。3組に分かれて村の政策に対する質問や自分たちで考えた政策の提言を行いました。

村内の観光・運動施設の活性化や少子高齢化にともなう人口減少に対する政策など、村の様々な問題についてグループ代表者が村執行部に質問。また、「あぐりーむ昭和で村の特産品を使ってB級グルメを作ってはどうか」や「お年寄り子どもたちが交流出来る機会を増やしてはどうか」など政策の提言も行いました。

村ふるさと大使新たに6人

昭和村の魅力を県内外にPRし、知識や経験を活かした村への提言を行う「昭和村ふるさと大使」の委嘱状交付式が11月11日、昭和の森山荘で行われました。

今回新たに村ふるさと大使として委嘱されたのは、前県民局長の岩崎正始さん（前橋市）など6人。

大使代表のあいさつでは、第一期から委嘱を受け活動されている宮下智満さんが「就任して4年経ち、大使を通して人との繋がりが増えました。今後も大使の絆を深め、村の発展に少しでも手助けができるように活動していきたい」と決意

を語りました。

今回新たに委嘱された6人を含めて、現在60人が昭和村ふるさと大使として活躍されています。



代表のあいさつをする宮下さん



委嘱状を受け取る岩崎さん

関屋工業団地

4社が清掃活動

キヤノン電子(株)、味の素ファインテクノ(株)、藤森工業(株)、佐藤運送(株)の4社が11月28日、県道昭和インター線沿いの清掃活動を実施しました。

これは、同4社で組織する関屋工業団地連絡協議会により「村に貢献する活動をしよう」と毎年行われているもの。

この日は12人が参加し、午前10時から1時間半にわたって昭和インター線沿いおよそ3kmの道のりのごみ拾いに汗を流しました。



清掃活動に汗を流す4社企業の皆さん

火災に備え避難訓練を実施

村内各小中学校・保育園では10月下旬から11月にかけて、火災を想定した避難訓練を実施しました。

暖房器具の使用や空気の乾燥により火災が発生しやすくなるこの時期。子ども



素早く避難する児童たち(大河原小)



消防車を見学(第一保育園)

たちが、いざというとき慌てずに避難できるような訓練するとともに、火災防止の意識を高めるのがねらい。

訓練には利根沼田広域消防署職員のほか、地元消防団員が参加しました。

大河原小学校では11月13日に実施。家庭科室から出火したことを想定した訓練では、児童たちが落ち着いて玄関から避難し、消火器を使った訓練も行われました。

また、第一保育園では11月27日に実施。訓練用の煙の立ちこめるなか、園児たちは指示に従い素早く避難。訓練後に行われた消防車の見学では、間近に見る消防車に歓声をあげていました。

開拓当時に思いをはせる

追分・赤谷両地区の農業後継者らで組織する水汲み祭り実行委員会(見城保会長)主催の「水汲み祭り」が11月10日、追分住民センターで開催されました。

このお祭りは、先人の開拓の偉業と苦労、その想いを忘れないようにと、追分・赤谷地域の農業後継者で組織する「三代目」を中心として同実行委員会を立ち上げ、地域住民に呼びかけ始めたお祭り。今年で9年目を迎えます。

開拓当時は、特に生活用水の確保に苦労しており、先人にとって貴重な生活用水の水汲み場だった村指定史跡の「出入

りの湧水池」から水を会場に運びます。

当日は、同委員会のメンバーらが午前中に出入りの湧水池を塩と酒で清めた後、おみこしを担いで追分・赤谷両地区を巡り、祭りの会場となった追分住民センターまでの道のりおよそ10kmを練り歩きました。

また、午後3時から始まったお祭りでは、新しくなったおみこしのお披露目が行われたほか、20数年前の大河原小学校の生徒が描いた開拓当時の様子の紙芝居を同校6年生が映像化して上映。もち投げなども行われました。



追分・赤谷地区を巡る実行委員会のメンバー

(株)関工務所が

木造ベンチを寄贈

(株)関工務所(川場村)および清和会から11月22日、村に木造ベンチ5台を寄贈していただきました。

この日は、清和会・鈴木忠志会長と関工務所・関真一代表取締役が村を訪れ、堤村長に目録を手渡ししました。

この木造ベンチは、毎年ボランティア活動の一環として、村に寄付していただいているものです。

今年も、道の駅「あぐりーむ昭和」やバス停などに設置され活用されています。毎年のご厚意ありがとうございます。



目録を手渡し鈴木会長と関代表取締役

今月のイチオシ



ハチドリのはとしづく
いま、私にできること

辻 信一 (監修)
光文社

これは、ちいさな力の大切さを教えてくれる南米アンデスの古くて新しいお話…



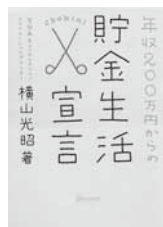
こんもりくん
山西 ゲンイチ (著)
偕成社



クリスマスものがたり
ブライアン・ワイルドスミス (著)
太平社



弁護士探偵物語
法坂 一広 (著)
宝島社



年収200万円からの貯金生活宣言
横山 光昭 (著)
ティスカヴァー・トウエンティワン

公民館図書室利用時間

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時

村公民館図書室の本を紹介します。
このほかにも、たくさん楽しい本が
皆さんを待っていますので、ぜひご利用
ください。



本とハッピー

交 流 ひろば

新婚さん、金婚を迎えたご
夫妻の登場者を募集していま
す。自薦・他薦は問いません。
皆さんどしどしご応募くださ
い。【問い合わせ】役場企画課
広報統計係 ☎24-5111
(内線141)

二人三脚で

50年

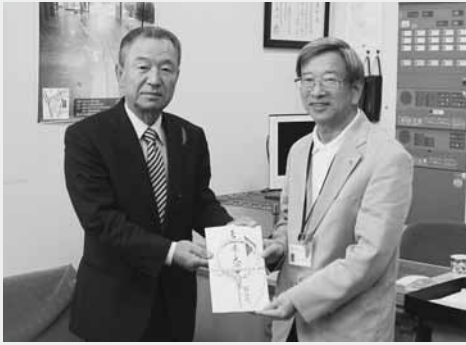
「今となってみればあつという間だった50年
そう振り返るのは後藤良治さん・源子さんご夫婦。「思えばいろんなことがあつたけれど、二人で支え合いここまでこられた」と声をそろえます。農業を営み、養蚕のほか野菜やコンニャクの栽培などを行ってきたお二人。「昔は大型の機械なんてなかったから、ほとんど手作業で大変だった。畑仕事の出来ない冬場には、埼玉まで出稼ぎに行ったりもしたね」と、良治さんは当時を振り返ります。

「やっぱ健康が一番。ダイヤモンド婚を目標に、体に気をつけて過ごしていければ」と笑顔で話してくれました。

「健康でいられることが一番」
「今となってみればあつという間だった50年
そう振り返るのは後藤良治さん・源子さんご夫婦。「思えばいろんなことがあつたけれど、二人で支え合いここまでこられた」と声をそろえます。農業を営み、養蚕のほか野菜やコンニャクの栽培などを行ってきたお二人。「昔は大型の機械なんてなかったから、ほとんど手作業で大変だった。畑仕事の出来ない冬場には、埼玉まで出稼ぎに行ったりもしたね」と、良治さんは当時を振り返ります。



後藤 良治さん(74歳)・源子さん(72歳) ・滝 寺
(昭和37年5月18日入籍)



寄付金を手渡す遠藤会長(左)

チャリティーゴルフで寄付

村ゴルフクラブ連合会(遠藤信蔵会長)では12月5日、寄付金15万円を村社会福祉協議会へ寄付しました。

これは、同連合会が村の社会福祉に役立ててもらおうと、毎年行っているチャリティーゴルフ大会で募ったもので、今年は10月17日に高山村高山ゴルフ倶楽部で開催されました。

寄付金は村社会福祉協議会を訪れた遠藤会長から野田敏夫社会福祉協議会長へ手渡されました。

声援受け元気にかっこ

第二保育園では11月16日、マラソン大会を開催しました。

2・3歳児は園庭の中を元気よく駆けまわり、4・5歳児は園庭から飛び出して、およそ3分間にわたって元気にかっこ。

晴れ渡った秋空のもと、子どもたちは保護者の声援を受けながら元気いっぱいにかっこを楽しみました。



元気いっぱいにかっこを楽しむ園児

文化祭に力作がずらり



お茶のサービスにつこり



力作に園児もびっくり

村公民館と文化協会主催による第53回村民文化祭が11月22・23日の両日、公民館で開催されました。

今年も文化協会加盟団体など21団体のほか、村内の各小中学校・保育園が参加。この日のために制作された絵画や写真、生け花や盆栽などの力作が展示されました。このほか若妻会によるチャリティーバザーや茶道部によるお茶のサービス、将棋の対局や絵本の読み聞かせなどが催されました。

2日間で約1,600人が来場し、展示された作品や催しを楽しんでいました。

澤浦さんが弁論大会で準優勝

第60回全国高等学校決勝弁論大会が館林市三の丸芸術ホールで行われ、個人の部で共愛学園2年の澤浦えくぼさん(赤城原第二)が準優勝に輝きました。

弁論大会には13都道府県から選ばれた24人の高校生弁士が出場。澤浦さんは「伝統・食育・健康」をテーマに、食生活と健康や心の豊かさの繋がりなど、食文化への想いを堂々と発表しました。

表彰を受け澤浦さんは「今自分が健康でいられるのは、祖母から母へ伝えられてきた伝統の味があったから。将来の子どもにも日本食の素晴らしさを伝えていきたい」と話してくれました。



見事準優勝に輝いた澤浦さん

身近な話題・情報をお寄せください。連絡先は、役場企画課 ☎24-5111です。

PICK UP Sports & Topics

スポーツ&トピックス

人権作文で昭和中生徒5人が表彰

沼田人権擁護委員協議会(今橋憲雄会長)主催の平成24年度全国中学生人権作文コンテスト利根沼田地区大会表彰式が11月12日、沼田市保健福祉センターで開催されました。

このコンテストは、人権尊重の重要性、必要性についての理解を深め、豊かな人権感覚を身につける事を目的に、昭和56年から実施されており今年で32回目。今回は利根沼田地区の各学校から1,481作品の応募があり、昭和中学校からは3年生の佐々木理奈さん、星野昌子さん、太田奈摘さん、2年生の島田ひとみさん、1年生の横坂由希さんの5人が表彰されました。



表彰された中学生の皆さん(島田さんは当日欠席)

バレーボールで1,100人が熱戦



優勝目指し1,100人が熱戦を繰り広げた

第45回村民バレーボール大会が11月3日、総合運動公園多目的グラウンドを主会場に開催されました。

今年は88チーム、およそ1,100人が大会に参加。

主会場となったグラウンド内には14面の特設コートが設置されAからDの4部門が、また社会体育館ではソフトバレーの部がそれぞれ行われました。

厳しい冷え込みのなか行われた大会では、参加者が寒さを吹き飛ばすように各コートで熱戦を繰り広げていました。



各コートで激しい攻防を繰り広げる選手たち

部門	優勝	準優勝	3位
Aの部	夜露死苦	ヨソツブ	鷹 A じゃりんご会A
Bの部	ソワクルー	菜の花組 A	とんそくパート2 35
Cの部	交通指導員	大河原小学校	まねきねこ たらこ
Dの部	生越	昭和東小 B	民生委員会B 常木 A
ソフトバレーの部	中仲いい会	還暦野球 B	ルピナス 貝野瀬ソクラブA



臨時保育士を募集

保健福祉課 内線131

村では平成25年4月1日から勤務できる保育士を募集します。

- 職種 ①臨時保育士(フルタイム)、②代替保育士
- 採用予定人数 若干名
- 受検資格 平成25年4月1日現在で保育士の資格を有する人、または取得見込みの人
- 採用期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日
- 勤務地 昭和村立第一保育園または第二保育園
- 提出書類 ①履歴書、②保育士資格者証の写し、またはこれに代わる証明書
- 申込期限 1月18日(金)

■申し込み・問い合わせ 保健福祉課福祉係

第55回

昭和村成人式を開催

教育委員会事務局 内線205

第55回昭和村成人式を開催します。

■開催日 平成25年1月13日(日)午前10時から

■場所 公民館多目的ホール
 ■対象者 平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれで村内に在住している人
 なお、本村出身で就職や進学などにより現在村外に住んでいて、村の成人式に出席を希望する人は教育委員会事務局までご連絡ください。

給食試食会を開催

昭和村学校給食センター

昭和村給食センターでは、全国学校給食週間(1月24日～30日)にあわせて、今年も給食試食会を開催します。誰でも参加は自由。皆様のご参加をお待ちしています。

■日時 1月23日(水)、24日(木)

(木)、25日(金)の3日間

■時間 正午～午後1時20分

■場所 昭和村学校給食センター

■定員 各日ともに20人

■試食代金 1人260円

■申込方法 電話またはFAXで希望日を連絡

■締め切り 1月16日(水)

■申し込み・問い合わせ 昭和村学校給食センター 電話・FAX 0278-12416210

道の駅で「どんと焼き」イベントを開催

産業課 内線152

道の駅「あぐりーむ昭和」では、1年の無病息災・豊作を祈願する「どんと焼き」のイベントを開催します。

当日は、甘酒や豚汁、お雑煮などを無料配布。また、小学生未満のお子さんにはお菓子をプレゼント(先着100人)します。

なお、神官のご祈祷後、御焚き火で燃やしますので、お正月飾りや古いお札などをお持ちください。

■日時 1月13日(日)午後2時～

■場所 道の駅「あぐりーむ

平成25年度償却資産(固定資産税)の申告のお知らせ

■償却資産とは?

土地や家屋以外の事業に用いられる資産です。具体的には…構築物(ハウス等)・農機具・運搬具・工具・備品など

■申告の義務がある方

平成25年1月1日現在、昭和村内で事業用の資産(償却資産)を有している個人または法人

■申告方法

- ①平成24年度に申告された方
1年間に増加、減少した資産について申告が必要
- ②平成25年度に初めて申告される方
1月1日現在所有の全資産について申告

■提出書類

- ①償却資産申告書
※該当の有無にかかわらず必ず申告してください
- ②種類別明細書(増加資産用・全資産用)

→新規・資産の増加がある場合に記入

③種類別明細書(減少資産用)

→資産の減少がある場合

※申告の対象となる資産がない方、資産に変更がない方については償却資産申告書の備考欄にその旨記載して提出してください。また、減少資産がある場合は、種類別明細書の資産に取消線を引いてもかまいません。

※eLTAX(電子申告)を利用してインターネット経由で申告手続きを行うこともできます。

■申告期限 平成25年1月31日(木)

■申告用紙 12月中旬に送付予定(前年申告者)

■提出場所 税務課

詳しくは、役場税務課税務係☎24-5111(内線122・121)までお問い合わせください。

クイズ キャッチボール



■もんだい

昭和中学校では11月中、2年生がチャレンジウィークで職場体験やボランティア体験をしました。それでは問題です。チャレンジウィークは「〇日間」実施されたでしょうか？

応募規定

▶村に住んでいる人・勤めている人ならどなたでも応募できます。▶賞品＝正解者の中から抽選で村商工会商品券500円分を差し上げます。▶締め切り＝1月4日(金)。▶発表＝「広報しょうわ」1月号。▶答えは必ずハガキに書き、下記要領で応募してください。

こたえ	3791298
住所(行政区も) 氏名・年齢 TEL	昭和村大字糸井三八 昭和村役場 企画課 広報統計係
投稿欄…広報でとりあげてほしいことや気がついたことなど書いてください。	広報統計係

▷11月号のクイズの答えは、「2万8千人」でした。当選者は次のとおりです(敬称略)。おめでとうございます。

★中嶋 梢(7歳) 根岸 田井
★竹之内 嘉 恭(3歳) 伏 井
★関上 賀 来(3歳) 藤 井

「道の駅」年末年始の営業時間

日 程	営業時間
12月29日	午前9時～午後5時
12月30日～31日	午前9時～午後3時
1月1日	休 館
1月2日～3日	午前10時～午後3時
1月4日	休 館
1月5日	午前9時～午後5時

道の駅「あぐりーむ昭和」では、次の予定表のとおり、年末年始の営業をします。

産業課 内線152

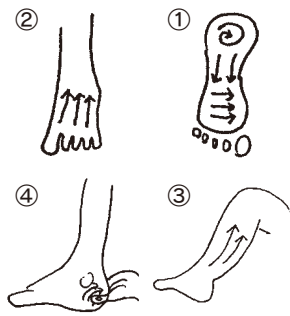
昭和
「道の駅」年末年始の
営業時間について

地域包括支援センターだより

元気なうちから介護予防⑥
足の手入れをしましょう！

足は全身の臓器や器官を活性化するツボが数多く集まっている所で、「第二の心臓」と言えます。足を刺激するだけで、血行が良くなり、全身の新陳代謝も活発になります。

今回はマッサージの方法を紹介します。ゆつくりやさしく、心臓に向かって一方方向に行うのがポイントです。ぜひお試しください。



- ①足の甲は足の指の付け根から足首まで手の平や指の腹でさすり上げます。
- ②くるぶしからふくらはぎを通って膝まで両手で足を挟みこむように下から上へとさすり上げます。
- ③アキレス腱を片手でつまむようにしてもみほぐします。

短歌

香りきて咲きたるを知る金
木犀嵐も過ぎて庭にかがよ
ふ 川端 もと
草を取る手の甲を刺す秋の
蚊のかすむがほどに小さき
一つ 板橋 きみ江
雨なくば滔滔と流るる利根
川も幅狭くなり底みせてを
り 堤 あさ江
MRI血液検査も異常なし
術後三年快復に向く
阿部 トシ子

またも次ぎ友の計報におど
おどと受話器持つ手のふる
へしままに 堤 みゑ
友離り半年経てば軒下まで
荒草生えてこほろぎが鳴く
小林 文吉
山の根の村に育ちしわれな
りき武尊は見えず風のみを
聞く 金井 恭三郎
黒えんと燃え上る火を見て
落城と思ひしとか白虎隊士
の墓に立ちたり 諸田 義幸



俳句

◆◆◆ 広報 文芸 ◆◆◆

車窓より見え隠れする稲
架の列 須藤 澄子
精のつくとろろ御飯や畑
仕事 花茂 喜右
自在釣の鯉の尾は反りと
ろろ汁 真下 章子
露霜か朝日に光る草もみ
じ 横坂 庄三
この風や釣瓶落としに急
かさるる 梅沢 まつ

トロロ汁ひと掃りごとに
母の味 小林 仁作
裸木となりて櫓の高きこ
と 坂田 保男
とろろ汁いつしか吾も高
齢者 杉木 哲二



広く村民の皆さんに呼びかけたいことがありましたら、このページをご利用ください。

お知らせ

ふるさと

歴史文化講座を開催

昭和三十二年ボランティアガイドの会では、村民の皆さんに「ふるさと昭和村」の歴史・文化を再発見していただく機会として、ふるさと歴史文化講座を開催します。

受講料は無料。皆さんの参加をお待ちしています。

▼開催日 ①2月9日(土)、②2月23日(土)、③3月23日(土)

▼内容 ①糸井遺跡群について(講師 みなかみ町立古馬牧小学校校長 石北直樹氏)、②昭和村の河岸段丘について(講師 元沼田高等学校教諭 久保誠二氏)、③戦国の利根沼田(講師 沼田市立薄根中

学校教諭 諸田義行氏)

▼時間 各講座とも午後2時～午後3時45分

▼場所 公民館大会議室

▼申込期限 1月18日(金)

▼申し込み・問い合わせ 沼田

和村役場企画課地域振興係

☎0278-2415111

平成24年度

中央防火協会教養研修会開催

◆中央消防会事務局

昨年3月11日に発生した東日本大震災は多くの犠牲者と被害を残しました。

この様な大規模な災害に昨今クローズアップされているのが地域防災と災害対策です。

中央消防会では、災害に対する知識を高め効果的な対策と正しい知識を学ぶ防火防災に関する講演会を開催します。

▼日時 1月27日(日) 午後1時～午後3時40分

▼内容 第一部「安心安全はまちの売りもの」(講師 安井潤一氏)、第二部「心の火は消さないで!防火はあなたの心がけ!!防火奨励落語」(講師 柳家一琴氏)

▼会場 利根沼田文化会館

▼定員 300人(先着順)

▼受付期間 1月10日(木)～1月20日(日)まで

▼申し込み・問い合わせ 中央防火協会事務局(利根沼田

広域中央消防署) ☎0278-2411734

▼申し込み・問い合わせ 総合福祉センター「昭和の湯」

総合福祉センター「昭和の湯」では、次の予定表のとおり、年末年始も営業します。

また、元日の1月1日にお越しいただいた方に粗品(数量限定)を差し上げます。

総合福祉センター「昭和の湯」

◆総合福祉センター

12/30(日)・1/3(木)に可燃ゴミを受け入れ

沼田市外二箇村清掃施設組合

沼田市外二箇村清掃施設組合 沼田市白岩町2

「昭和の湯」年末年始の営業時間

日 程	営業時間
12月25日	休 館
12月26日～30日	午前10時～午後9時
12月31日	午前10時～午前2時 ※元旦の午前2時まで
1月1日	正午～午後9時
1月2日～6日	午前10時～午後9時

▼問い合わせ 総合福祉センター「昭和の湯」 ☎0278-2401126

◆沼田市外二箇村清掃施設組合

沼田市外二箇村清掃施設組合

沼田市外二箇村清掃施設組合

沼田市外二箇村清掃施設組合

沼田市外二箇村清掃施設組合

沼田市外二箇村清掃施設組合

沼田市外二箇村清掃施設組合



おまわりさんからのお知らせ



◎年末特別警戒の実施◎

年末は、金融機関、コンビニエンスストアをはじめ、深夜営業する事業所等を対象とした強盗事件や交通死亡事故等の増加が懸念されます。

警察では、犯罪や各種事故等の未然防止を図るため、組織一丸となって「年末特別警戒」を実施します。

☆実施期間

平成24年12月11日(火)から12月31日(月)までの21日間

☆重 点

- 金融機関、コンビニエンスストア等における強盗事件の未然防止
- 交通事故防止
- 子ども・女性に対する性犯罪等の被害防止
- 振り込め詐欺等の特殊詐欺及び利殖勧誘事犯の被害防止
- 住宅を対象とした侵入犯罪及び万引き・自転車盗の被害防止
- 少年の非行防止

◎「上州 ぴかっと運動」推進中◎

県内で高齢歩行者が被害者となる交通事故が多発しています!

- 明るい服装や反射材は交通事故からあなたを守ります
- 明るい服装と反射材を着用し、交通事故を防止しましょう

◎自動車安全運転練習日の参加者募集◎

- | | |
|------|------------------------|
| 日 時 | 毎週日曜日 午前10時から午後3時 |
| 会 場 | 総合交通センター技能試験コース |
| 対 象 | 自動車運転免許を保有し練習を希望している方 |
| 内 容 | 交通事故防止を目的とした運転練習 |
| 定 員 | 40人(先着順)※要予約 |
| 申込期間 | 練習希望日の1か月前から直前の金曜まで |
| 申込方法 | 電話による予約制 ☎027-253-9300 |

特設人権相談所

家庭内や隣近所のもめごとなどでお悩みの人は、ご相談ください。村人権擁護委員が相談に応じます。
◆日時：1月7日(月)、午後1時30分～4時、**◆会場**：役場会議室

こころの相談

「眠れない」、「イライラして落ち着かない」など、心に悩みを持つ人はご相談ください。専門家が相談に応じます。**◆日時**：1月9日(水)、午後1時30分～(事前に電話予約を)、**◆会場**：沼田保健福祉事務所 ☎23-2185

女性相談センター

パートナーからの暴力やさまざまな悩みを持っている女性の相談や支援を行います。**◆日時**：平日午前9時～午後8時、土日祝日午後1時～5時、**◆相談専用電話**：☎027-261-4466

FM OZE 行政情報番組

とれたて情報昭和村

放送日：毎週土・日
 午前9時50分～10時
 タイトルコール：ちびっこ商店街参加小学生

FM OZE 正月特番

放送日：1月1日 午後0時30分～
 「村長の新年のごあいさつ」

今月の納期

固定資産税3期、国民健康保険税7期、介護保険料5期、後期高齢者医療保険料5期、保育料12月分、学校給食費12月分は、12月25日(火)が納期です。納期内納付にご協力ください。

わが村の人口

人口 7,872人 [336人] (-10)
 男 3,878人 [145人] (-5)
 女 3,994人 [191人] (-5)
 世帯数 2,610世帯 (+2)
 [外国人のみ288世帯・混合30世帯]
 ※()は前月比 []は外国人の内数
 11月末日現在(住民基本台帳人口)
 村の面積 64.17 平方キロメートル

可燃ゴミの受け入れ日

日程	搬入時間
12月30日(日)	午前 午前9時～正午
	午後 午後1時～午後4時
1月3日(木)	午前9時～正午

20)では年末年始、次の日程で一般家庭や事業所からの可燃ゴミを受け入れます。
 なお、12月31日(月)は年末休業のため、村のステーション回収を行いませんのでご注意ください。
▼手数料 ゴミ10kgあたり150円
▼問い合わせ 沼田市外二箇村清掃施設組合 ☎0278-123-1009



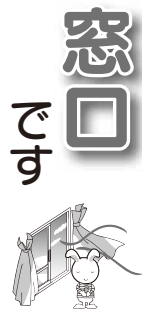
後納制度及び受給資格 期間短縮のお知らせ

国民年金保険料を納められなかった場合や、被保険者としての届出を忘れたことにより国民年金の資格期間が足りない場合は、将来の年金受給額が少なくなったり、年金そのものが受給できなくなってしまうことがあります。
 このような事態を避けるために、平成24年10月1日から、国民年金保険料を納めることができる期間を過去2年から10年に延長する後納制度が始まりました。(ご利用は事前申し込みが必要ですが、審査

の結果、ご利用いただけない場合があります。また、すでに老齢基礎年金を受給している方や65歳以上で老齢基礎年金の受給資格をお持ちの方はご利用できません)
 また、平成27年10月からは受給資格期間がこれまでの25年(30月)から10年(120月)に短縮されることが予定されています。

詳しくは国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570-011050 または 渋川年金事務所 ☎0279-22-1607 へお問い合わせください。

後納制度をご利用いただく際の年金記録は、ねんきんネット (<http://www.nenkin.go.jp>) でご確認ください。



うぶごえ

☐お誕生おめでとうございます。

南 卓巳 新木 鈴羽ちゃん
 優子 さんの子 10月26日生
 池 原 高橋 樹生くん
 愛 樹 さんの子 10月29日生
 藤 井 藤井 麻陽ちゃん
 辰 徳 藤井 さんの子 11月6日生
 真衣茄
 赤 谷 金井 美良野ちゃん
 美 加 さんの子 11月13日生
 赤 谷 中澤 瑠莉菜ちゃん
 敬 美 さんの子 11月15日生
 寿 美

11月届出分

おくやみ

■ごめい福をお祈りいたします。

大 河 原 高橋 琴世さん 90歳 11月4日没
 生 越 林 みち江さん 85歳 11月4日没
 常 木 高橋 初男さん 83歳 11月5日没
 上 組 眞下 房之さん 69歳 11月8日没
 上 組 廣田 一さん 93歳 11月11日没
 赤 谷 竹吉 又一さん 89歳 11月15日没
 藤 井 藤井 真由美さん 64歳 11月17日没
 中 宿 高橋 はな子さん 80歳 11月21日没
 上 組 澤浦 慶治さん 76歳 11月24日没
 中 宿 加藤 富枝さん 83歳 11月27日没

※掲載を希望されない方は、届出の際に申し出てくだ